

でわもい

2021
No.50
出羽庄内森林組合
広報



6月25日に開催された
労働安全大会

目次 -CONTENTS-

- 2 第25回通常総代会
- 3 総括事項・損益計算書
- 4 運営の基本方針
- 5 庄内農業高校就職説明会
農林大学校体験学習・労働安全大会
- 6 組合員のための相談会の開催
集約化間伐の実施状況
森林整備の補助金制度
- 7 地域座談会・アンケート報告
お知らせ(名義変更・賦課金・お盆休み・伐採・山林異動届他)
- 8 木材市況
新採従業員を紹介・おらほの林業人

JForest
出羽庄内森林組合

本所	〒999-7542	鶴岡市水沢字山ノ腰31-1	TEL.0235-35-2515	FAX.0235-35-2556
立川出張所	〒999-6601	庄内町狩川字堅田20-2	TEL.0234-56-2020	FAX.0234-56-2045
朝日出張所	〒997-0404	鶴岡市下名川字落合3	TEL.0235-53-2155	FAX.0235-53-2661
製材工場	〒997-0403	鶴岡市越中山字立岩12-1	TEL.0235-53-2595	FAX.0235-53-2595

第25回

通常総代会



5月28日に出羽庄内国際村において第25回通常総代会を開催しました。今回も昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大の防止を図るため総代の方々に書面決議をお願いしたことから、本人出席5名、書面決議233名、計238名の開催となりました。山本組合長からの挨拶の後、来賓者5名を代表して鶴岡市長よりご祝辞を頂戴しました。

議長は、鶴岡地区の若生一雄氏を選任し、上程された11議案について審議を行いました。全議案とも原案のとおり承認されました。決議された議案は次のとおりです。

第二十五回通常総代会提出議案

第一号議案

令和二年度事業報告書、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表及び附属明細書承認の件
賛成二二三名 反対一名

第二号議案

令和三年度事業計画設定の件
賛成二二七名

第三号議案

令和三年度借入金最高限度決定の件
賛成二二七名

第四号議案

令和三年度一組合員に対する貸付金最高限度決定の件
賛成二二三名

第五号議案

令和三年度一組合員に対する債務保証最高限度並びに組合員債務保証最高限度決定の件
賛成二二七名

第六号議案

令和三年度貸付金の利率最高限度決定の件
賛成二二三名 反対一名

第七号議案

令和三年度余裕金預入先決定の件
賛成二二七名

第八号議案

令和三年度一般賦課金の徴収方法並びに徴収期日決定の件
賛成二二三名 反対一名

第九号議案

令和三年度認証各種証明料及び手数料決定の件
賛成二二七名

第一〇号議案

令和三年度役員報酬決定の件
賛成二二四名 反対三名

第一一号議案

定款及び附属書規程一部改正の件
賛成二二三名 反対一名

附帯決議事項

本日の決議事項中権利義務に関し
ない軽微な事項の修正、誤算、誤字
の修正及び法令その他に基づいて行
政庁の指示による場合は、必要な字
句の修正をすることを理事会に一任
するものとする。

総括事項

昨年は、年明けから新型コロナウイルス感染症が国内においても広がりを見せ、四月には政府における緊急事態宣言が発せられる事態となりました。管内においても、鶴岡市で感染者が発生したことから、五月に開催した第二十四回通常総代会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、総代の皆様から書面決議にご協力いただきました。

自然災害については、七月に熊本県を中心とする九州地方や中部地方など日本各地で豪雨災害が発生し、県内においても七月末の豪雨で最上川や県内各地の河川が氾濫して七〇〇棟以上の住宅が被害を受けました。

経済情勢については、世界的な新型コロナウイルス感染症の影響により、国内においても平成十九年のリーマンショックを上回る経済の落ち込みとなりました。政府は雇用の安定を図るため雇用調整助成金等による企業支援や、GOTOキャンペーン等により経済活動の下支えを行っています。変異ウイルスによる感染の再拡大により国内の景気動向は先行き不透明な状況が続いています。

一方、新型コロナウイルス感染症は、林業・木材産業にも影響を与えており、原木市場や製品市場では荷動き不良や低価格の傾向となりました。山形県森林組合連合会では集材工場や合板工場の受入れ制限に対する措置として、一時的に保管する中間土場の設置等生産活動に対する支援を行っています。

こうした中、組合では平成二十七年度に策定した「第一次中期経営計画」が最終年度となることから、未実施の事業の早期完了に向けて鋭意取り組みました。具体的には、これまで策定した森林経営計画に基づき、鶴岡市管内の矢引地区・庄内町管内の三ヶ沢地区において、三三ヘクタール、三、二五〇mの搬出間伐事業を行うとともに、

鶴引天狗森地区の国有林や鶴岡市有林において間伐及び皆伐事業を行っています。また、朝日地区で山形県林業公社が発注する間伐事業や立川地区で風車建設に関連する支障木伐採事業、さらには、国・県・市が発注する松くい虫防除事業等にも取り組んでいます。

指導事業としては、恒例となりました「組合員一日研修」については、コロナウイルス感染症防止のため残念ながら開催中止となりましたが、新たに「組合員のための相談会」を定期的に開催するなど、組合員サービスの向上に努めました。また、森林環境譲与税が鶴岡市や庄内町へ交付されていることから、その財源を活用した森林整備の一層の充実について鶴岡市長並びに庄内町町長へ要望するとともに、山形県林業公社と連携して管内の路網整備について鶴岡市長へ要望しています。また、二月開催の地域座談会においては、組合の経営状況や各種補助制度、さらに、新規に始める「自伐林家の支援事業」について説明しています。

以上の取組みの結果、本年度決算は、事業総収益四七〇、六一〇千円、計画対比一〇四%、総費用三八九、八八二千円、計画対比一〇四%、事業総利益八〇、七二七千円、計画対比一〇六%、当期剰余金八、四四六千円、計画対比二五二%となりました。

マイナズ決算からという厳しいスタートの年であり、また、新型コロナウイルス感染症の影響も心配される中ではありましたが、幸い、黒字決算に転換することが出来ました。

これもひとえに、組合員はじめ、国、県、市、町、関係機関団体のご支援、ご指導の賜物であり心より感謝申し上げます。

これからも、役員一同、更なる経営の改善に向けて努力して参りますので、関係各位のより一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

令和2年度損益計算書 (令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

単位：円

科 目	小 計	合 計
I 事業総損益		
1. 収益	470,610,455	
2. 費用	389,882,709	
事業総利益		80,727,746
II 事業管理費		
1. 人件費	58,740,738	
2. 旅費・交通費	2,453,371	
3. 事務費	2,310,402	
4. 業務費	1,278,763	
5. 諸税負担金	1,530,468	
6. 施設費	6,013,621	
7. 雑費	1,178,832	
事業管理費計		73,506,195
事業利益		7,221,551
III 事業外損益		
1. 事業外収益	1,050,869	
2. 事業外費用	28,700	
事業外損益		1,022,169
経常利益		8,243,720

科 目	小 計	合 計
IV 特別損益		
1. 特別利益	1,055,375	
2. 特別損失	389,329	
特別損益		666,046
税引前当期利益		8,909,766
法人税、住民税及び事業税		463,000
当期剰余金		8,446,766
前期繰越剰余金		0
当期末処分剰余金		8,446,766

【部門別損益】

部 門	収 益	費 用	事業総利益
指 導	20,092,940	16,952,925	3,140,015
販 売	148,679,436	104,880,618	43,798,818
加 工	6,365,560	9,200,675	△ 2,835,115
森 林 整 備	295,472,519	258,848,491	36,624,028
計	470,610,455	389,882,709	80,727,746

単位：円

貸借対照表 (令和3年3月31日現在)

科 目	小 計	合 計
資産の部		
流動資産		252,940,754
固定資産		
有形固定資産	22,849,049	
無形固定資産	146,863	
外部出資	48,406,740	
その他固定資産	159,110	
資 産 合 計		324,502,516

科 目	小 計	合 計
負債の部		
流動負債		75,822,278
固定負債		
退職給付引当金	26,872,026	
役員退任慰労引当金	1,856,249	
28,728,275		
純資産の部		
出資金	150,315,300	
利益剰余金	63,886,619	
資本準備金	5,750,044	
219,951,963		
負債及び純資産合計		324,502,516

運営の基本方針

本年度は第二次・中期経営計画（R3～R7）の初年度の年となります。

その経営理念に基づく基本な取り組みは、左記の通りです。

- 一、地域の森林管理方針（長期ビジョン）に基づく持続可能な林業経営
- 二、森林経営計画に基づく計画的な森林整備の推進
- 三、地域材の利用促進
- 四、人材の育成及び確保
- 五、信頼される組織体制の確立

また、本年度は、次期の森林組合系統運動の方針「JForest 2030ビジョン（仮称）」が決まります。その目標は、これまで我々・森林組合系統は厳しい林業経営環境の中、地域の森林を守り育て組合員の経済的社会的地位の向上に取り組んできた。先人たちが植えた人工林が成熟期を迎える中、今こそ森林組合系統を挙げて持続可能な林業経営を進めるとしています。具体的には

- 一、組合員サービスの向上
- 二、働く人の所得向上・就業環境改善

三、事業の拡大・経営の安定化
以上の課題に取り組むとしています。

組合としてもコロナ感染症の再拡大による経済への影響が懸念される場所ですが、第2次・中期経営計画及び森林組合系統の運動方針に基づき、組合組織の充実強化を図り、収益性の向上及び経営の安定化に努めていきたいと考えていますので、関係機関・団体のご支援・ご指導並びに組合員各位のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

指導部門

- 一、ホームページ及び広報の配布等により広く情報を提供する
- 二、組合員の一日研修視察を実施し、組合員の交流を図るとともに見聞を広める。
- 三、森林巡視活動と路網点検活動を行い、荒廃森林の解消に努める。
- 四、森林経営計画を樹立し、提案型集約化施策の推進を図る。
- 五、役員、技術作業員の資質向上及び労働安全・コンプライ

アンス意識を高めるため、研修会、講習会等へ積極的に参加する。

- 六、関係行政機関が実施する「森林経営管理制度」の取組みへ協力する。
- 七、組合員のためのチェンソー等の研修会や相談会の開催
- 八、自伐林家が実施する搬出間伐等へ協力する。

販売部門

- 一、林産事業については、現地調査、情報収集を十分に行い採算に見合う事業を行う。
- 二、施業の集約や路網整備を図り、高性能林業機械を活用した低コスト生産に努める。
- 三、系統や業界等と連携し、適格な市場を把握し適正販売に努める。
- 四、各種製材工場等への木材供給を行い、更なる地域材の利用拡大に努める。
- 五、従業員の技術向上を図り、安全作業、低コスト作業に努める。

加工部門

- 一、木造公共施設の建設等、地域材の有効活用を推進する。
- 二、建設等公共事業へ積極的に参入し、地域材の消費拡大を図る。

三、つるおか住宅活性化ネットワーク等、各団体との連携を図り、事業拡大に努める。

森林整備部門

- 一、関係機関団体等と連携し、各種補助事業を取り入れて森林整備を推進する。
- 二、高性能林業機械等の年間稼働率の向上を図り、コスト削減・安全作業に努める。
- 三、高性能林業機械のリース等の支援制度を活用しコストの低減に努める。
- 四、伐採跡地の再造林の推進に努める。
- 五、関係機関団体と連携し、松くい虫等森林病害虫防除に努め、被害拡大を防ぐ。
- 六、購買事業は、組合員のニーズに努め、迅速な対応に努める。
- 七、新規事業開拓に努め、各事業の拡大を図る。



労働安全大会の開催

6月25日、恒例の‘労働安全大会’を開催しました。当日は午前中に安全伐倒作業技術競技会を開催し、伐倒方向や切り口の確認などを審査し間伐技術の向上を競いました。

また、午後からは、鶴岡市消防羽黒分署の職員からDVDや人形を活用した救急救命措置の講習を受け、労働災害が起きた時の緊急対応能力の向上に努めました。

これからも‘現場の安全を第一’に心がけて作業していきますので、組合員の皆様の応援よろしくお願い申し上げます。



安全伐倒作業技術競技会



救急救命講習会

農林大学校体験学習

6月9日から18日まで、新庄市にある県立農林大学校1年生1名が組合を訪れ体験学習を行いました。期間中、伐採跡地の再造林や森林保全活動準備の下刈り作業の体験や、‘鶴岡バイオマス発電所’及び‘やまがたの木乾燥センター’を訪れ、管内の林業の現状を学びました。さらに、地元材を活用して建てられた公共施設を見学しました。卒業後は、是非、管内に就職することを期待しています。



再造林体験

庄内農業高校職業説明会

6月9日、県立庄内農業高等学校で地元企業職業説明会が開かれ、当組合も初めて参加しました。1、2年生約100名が体育館に設置された19事業所のブースを5人前後のグループで回りました。組合には4回計21名の生徒が訪れ、金子課長補佐から地域の産業経済や自然災害防止に対する林業の重要な役割等について説明を受け、就職先として関心を深めてもらいました。



職業説明会

組合員のための相談会の開催について

組合では、昨年10月から月2回の‘組合員のための相談会’を開催しており、昨年度は25名の組合員から相談がありました。その内容は、所有山林の場所や境界が分からない、後継者がいないので山林を譲渡したい、新たな森林経営管理制度はどのような内容か、間伐の補助制度についてなど、様々な相談が寄せられています。

今年度も引き続き相談会を開催しますので、希望される方は事前に住所、氏名、相談内容を組合本所まで連絡の上、出席するようお願い致します。

《開催日程及び開催場所》 ※日程が変更になる場合があります。

●7月

7 / 15(木) PM1:30～ 組合本所
水沢字山之腰31-1 ☎0235-35-2515

●8月

8 / 5(木) PM1:30～ 朝日出張所
下名川字落合3 ☎0235-53-2155

●9月

9 / 1(水) PM1:30～ 立川出張所
庄内町狩川字堅田20-2 ☎0234-56-2020
9 / 15(水) PM1:30～ 組合本所

●10月

10 / 1(金) PM1:30～ 朝日出張所
10 / 15(金) PM1:30～ 立川出張所

●11月

11 / 1(月) PM1:30～ 組合本所
11 / 15(月) PM1:30～ 朝日出張所

●12月

12 / 1(水) PM1:30～ 立川出張所
12 / 15(水) PM1:30～ 組合本所

令和2年度 集約化間伐の実施状況



三ヶ沢団地 フォワーダ（集材）



矢引団地 ハーベスタ（造材）

団地名	矢引団地	三ヶ沢団地
間伐面積	12.02ha	21.23ha
森林作業道	910m	3,667m
搬出材積	758m ³	2,592m ³
森林所有者数	12名	36名

森林経営計画に基づき、令和2年度は2団地で集約化間伐を実施しました。

今後も順次森林施業を行っていきます。ご協力いただいた組合員の皆様、ありがとうございました。

☆森林整備の補助金を活用する際は、以下にご注意願います。

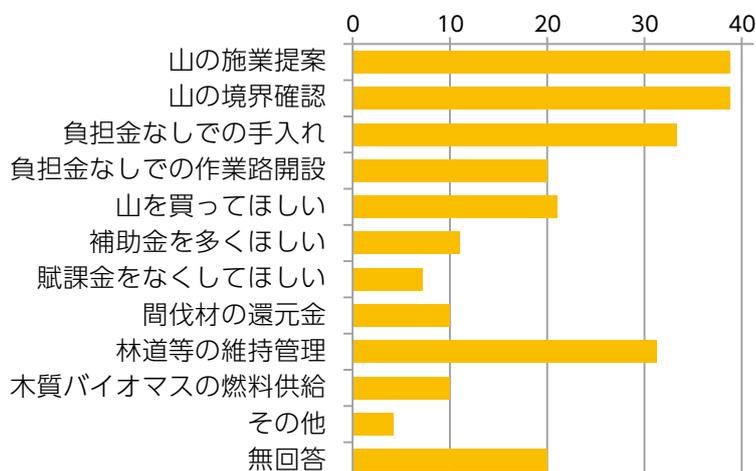
- ① 補助金を活用して整備した箇所は、原則森林以外への転用をしないこと
- ② 補助事業完了の翌年度から5年以内（やまがた緑環境税事業は20年以内）に、当該区域の皆伐（立木竹の全面伐採除去）・転用を行う場合は、あらかじめ県（市町）へ届出し承認を得る必要があるほか、補助金返還の義務が生じること

当組合で整備した森林において、皆伐・林地開発（風車建設等）等の話がある場合には、事前に森林組合までご相談ください。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

地域座談会におけるアンケート調査結果(抜粋)

組合では2月22日から2月26日にかけて地域座談会を開催しました。参加した129名の組合員からアンケートを頂戴していますので、その一部を紹介します。なお、調査結果については、今後とも組合運営に活かしていきたいと考えていますので、組合員各位のご理解、ご協力をお願いいたします。

○森林組合に期待すること (複数回答可) (単位:人)



地域座談会

○その他意見・要望等 (主なもの)

- ① 適正な森林管理が出来ない現状である。組合員への山林の手入れや経営指導をお願いしたい。
- ② 森林環境譲与税を活用した事業が始まる。今後は、さらなる販路の拡大が必要である。
- ③ 森林環境譲与税も増額交付されている。是非、組合経営へ活用して欲しい。
- ④ 林業経営を行うに当たって山林の育て方について指導願いたい。
- ⑤ 各種補助制度の活用方法の詳しい説明をお願いしたい。
- ⑥ 林道・作業道の維持管理をお願いしたい。
- ⑦ 賦課金は、組合員へ還元される形で活用願いたい。また、安定した収益を保てるように努力願いたい。現場作業員が安心して働ける環境整備をお願いします。
- ⑧ 山の手入れの方法、要領を指導願いたい。チェーンソーの使い方の講習会を開催して欲しい。
- ⑨ 森林経営管理制度の意向調査について、高齢者が多く若い人はやる気が無い。早めの調査をお願いしたい。
- ⑩ 生育の悪い山林をスギ、雑木の混交林にするという目標があっても良いのではないか。
- ⑪ 山林を相続したが、位置や境界、山の状況が分からず困っているので組合の指導をお願いしたい。

お知らせ

一、組合員名義、山林面積等の変更届について

相続や売買により山林の所有者や所有面積に異動があった場合は、その組合員からの変更手続きが必要となります。

届出用紙は、本・出張所にあります。また、組合のホームページからもダウンロードできるようになりましたので、必要事項を記入して提出して下さい。

なお、この手続きによる情報は、個人情報保護法により他に流れることはありません。

二、賦課金の納付には、便利な口座振替をお勧めいたします。

利用できる金融機関

- ・ 鶴岡市農協本支所
- ・ 庄内たがわ農協各支所
- ・ 山形銀行各支店

手続き用紙は当組合本・出張所と農協各支所にありますのでご利用ください。今年度の口座振替日は7月30日(金)になります。

三、お盆休みのため

8月13日～17日、お盆休みのため、事務所休業になります。

四、森林の伐採には届出が必要です。

自分の山であっても、森林を伐採するときは、事前に届出をすることが、法律で義務付けられています。伐採届は、伐採を始める90日～30日前までに森林がある市町の役場に森林所有者又は伐採業者が提出してください。

令和3年度 山形県森連木材流通センター 5月市況

単位 円/m³

天 童									庄 内					
市日	樹種	長級(m)	径級(cm)	高値(円)	中値(円)	安値(円)	前回比	備考	市日	高値(円)	中値(円)	安値(円)	前回比	備考
第 1274 回 5 月 10 日	スギ	4.00	36上	-	13,680	11,600	○	選木	第 275 回 5 月 18 日	14,400	12,600	12,420	○	選木
	〃	〃	30上	-	-	-				-	-	-		
	〃	〃	20上	12,960	11,880	-	○			-	11,880	-	○	
	〃	〃	14~18	11,160	10,440	-	○			12,240	10,800	10,080	△	R31月比
	〃	〃	13下							8,640	7,920	-	○	
	〃	3.65	20上							15,156	11,880	11,520	△	
	〃	〃	14~18							13,716	10,800	-	△	
	〃	3.00	20上							13,644	11,880	-	○	
概 要				販売量 110m ³ 買方 4人					販売量 704m ³ 買方 20人					
市日	樹種	長級(m)	径級(cm)	高値(円)	中値(円)	安値(円)	前回比	備考	市日	高値(円)	中値(円)	安値(円)	前回比	備考
第 1275 回 5 月 25 日	スギ	4.00	36上	39,600	13,680	9,720	△	選木	第 回 月 日					
	〃	〃	30上	16,200	13,680	-	○							
	〃	〃	20上	15,516	12,240	11,520	△							
	〃	〃	14~18	12,600	11,160	-	△							
	〃	〃	13下	10,080	9,360	-	△							
	〃	3.65	20上											
	〃	〃	14~18											
	〃	3.00	20上	15,876	12,600	-	△							
概 要				販売量 538m ³ 買方 18人					販売量 m ³ 買方 人					

△高 ○保合 ●安

(市況概要) 天童共販所

5/25に春季優良原木市を開催しました。
高齡樹選木材を県内外より約350本ほど出荷頂き、良質材を中心に幅広く応札されました。
一般材については、3.00m材の柱材、中目材が完売となり、高値にて応札されました。4.00m中目材の良材にも応札が集中し、例年より高値にて落札されております。
ウッドショックの影響で、3.00m、4.00mの柱材の引き合いが例年になく強くなっております。虫害発生前の納材にご協力をお願いいたします。

(市況概要) 庄内共販所

春季優良原木市を開催しました。出材量は例年の半分ほどと少なく、一般材中心の市になりました。
特に、3.65m材は原木不足、外材不足の影響が表れ始め前月比高となりました。長材5.00m、6.00mの荷動きもよく、造材の際はご検討ください。
材不足が顕著となる中、虫害の時期に入ります。注意しながら出材をお願いします。
参考価格 5.00m 14~20cm 16,920円
5.00m 22~34cm 18,000円

おらほの 林業人

Vol. 11

渡部 耕太

(鶴岡市越中山)

36歳(林業歴 14年)



●今後の目標

現在、朝日出張所に勤務しております。下刈りなどの造林作業や伐倒、重機の運転など幅広い仕事をしています。自分は自然が好きなので仕事にやりがいを感じています。安全第一で作業を頑張りたいと思うのでよろしくお願いいたします。

新採従業員の紹介



遠藤 拓人
(鶴岡市本町 丁目)

私は、自然が大好きで小さい頃から外で遊ぶことが多く、自然と長い時間触れ合ってきました。そこから自然に関わる仕事がしたいと思い森林組合に就職しました。山の仕事は、危険がともなう仕事なので安全な作業ができるように気を引き締めて取り組んでいきます。わからないことが多いですが、頑張っていきますのでどうぞよろしくお願いたします。